

電子納品支援ツール Ver.13

UC-1
CALSCAD

土木設計業務／工事完成図書電子納品支援ツール

プログラム価格：¥80,000.
 建築対応：¥80,000.、電気通信設備対応：¥80,000.
 機械設備工事対応：¥80,000.、Web対応：¥300,000.
 保守契約・レンタル価格：P.160～161参照

電子納品業務を支援する統合環境支援ツール。「Ver.13」、「電気通信設備」、「機械設備工事対応」は土木設計業務/工事完成図書/地質調査業務/測量業務など、「建築対応」は建築設計業務/営繕工事/工事写真にそれぞれに対応。「Web対応」は電子納品成果を管理するグループウェア。Webサーバ(IIS)に導入することでWebでの電子納品成果の登録、閲覧、検索、版管理が行える。

電子納品対応 SXF3.1対応

Windows XP/Vista/7/8 対応

プログラムの機能と特長

- 設計、工事、測量、地質、農水省など多様な基準に準拠
土木設計、工事完成図書の電子納品要領案(国土交通省)をはじめ、農水省など各種基準、要領に準拠。基準毎に規定フォルダ構成を自動で作成。また、TECRIS(設計業務)、CORINS(工事実績)、AGRIS(農林)の登録情報の読込、INDEX_D.XML、INDEX_C.XML管理項目の入力支援機能にも対応。媒体データベースでは版管理が可能
- XML自動生成及びXMLチェック機能を装備
フォルダにファイルを登録するだけでXML管理文書を自動で生成。また、入力が必要な項目は、初期値、コピー機能により管理ファイルの編集追記が容易。XMLチェッカーでは、管理項目の記入内容、使用文字、文字長、使用禁止文字、パターン(形式)、数値範囲、固定値などの自動チェック、禁止文字の自動修正(文字列置換)、関連付けチェックが可能。
- 新規フォルダ作成、複数媒体処理、納品書出力、媒体ラベル出力に対応
各自治体等の要領/基準に対応するための新規フォルダ作成機能をサポート。媒体ラベル各出力では、画像・テキストファイル出力のほか、ウィルスチェックに関する情報を自動検索により取得。CASIO社のDISC DESIGNER for CALS/EC(CDラベルプリントソフト)との連動が行えます。CD-R/DVDなどへの書き込みにも対応。
- 便利なマルチビュー機能・禁止文字チェック機能、XSLスタイルシート表示・出力に対応
マルチビュー(自在眼)機能により、ワープロ、表計算、画像ファイルなどのサムネイル表示、閲覧・ファイルコンパント(オリジナルファイルの)禁止文字チェックが可能。XSLスタイルシートによるXML表示、媒体出力に対応、ユーザ作成のXSLシート読み込みも可能。
- 各種実装ツール
CAD朱書きツール：「SXFファイル」入出力、DWG・DXF・JWC形式の読込み、朱書き作図が可能。図面の修正、変更、履歴管理をバックアップするツール。SXF Ver.3.1に対応。
- 図面チェック機能に対応：入力した図面が各基準類に準拠しているかどうかのチェック可能。「SXF表示機能及び確認機能要件書(案) H21.3」に対応
- 様々な朱書きコマンドに対応：朱書き作図保機能の他、計測機能、要素情報表示、レイヤサムネイル表示、図面印刷機能など図面閲覧に必要な機能も充実。
- SXF論理検証機能(CADデータ同一性判別コンポーネントLogical Smart)実装。

写真管理ツール：各要領案のデータ作成に対応、写真朱書きにも対応

- Logical Imageによる画像ファイル検索機能
 - ・ファイル形式が異なる画像の比較機能
 - ・拡大、縮小比較機能 ・縦横比変形比較機能
 - ・形状比較機能 ・透過、明度、輝度の比較機能
 - ・類似画像検索機能 ・色彩検索機能
- Logical Document：形態素解析を使用した文書内の名詞抽出機能(2011年2月18日特許取得)

▼Logical Image 設定画面



■Ver.13 改訂内容<2013年 6月 25日リリース>

- 1.対応基準の追加
 - NEXCO 工事記録写真等撮影要領 平成24年07月
 - 国土省 地籍調査成果電子納品要領 平成25年04月
 - 農水省の正誤表、工事完成図書の電子納品要領(案) 平成23年3月(平成25年3月正誤表)
 - 地質・土質調査成果電子納品要領(案) 平成24年3月(平成24年7月正誤表)
 - 農水省H25.03までの正誤表

▼メイン画面



▼XMLチェック機能



▼LogicalSmart図面比較



電子納品支援ツール Ver.13	国土交通省	・土木設計業務等の電子納品要領(案) 平成20年5月 / 平成16年6月 ・地籍調査成果電子納品要領(案) 地・水資源局 国土調査課 / 平成17年4月 ・工事完成図書の電子納品要領(案) 平成20年5月 / 平成16年6月 ・工事完成図書の電子納品要領(案) 平成22年09月	・道路工事完成図等作成要領(第2版) 平成20年12月 ・CAD製図基準(案) 平成20年5月 / 平成16年6月 ・CAD図面作成要領(案) 港湾局 / 平成17年3月 ・国土交通省 デジタル写真管理情報基準 平成22年09月
	農林水産省	・設計業務等の電子納品要領(案) 平成17年4月/平成23年03月 ・工事完成図書の電子納品要領(案) 平成17年4月/平成23年03月	・電子化図面データの作成要領(案) 平成17年4月/平成23年03月
	NEXCO	・調査等業務の電子納品要領(案) 共通編 平成17年4月 ・調査等業務の電子納品要領(案) 図面作成編 平成17年4月 ・調査等業務の電子納品要領(案) 測量編 平成17年4月	・調査等業務の電子納品要領(案) 土質地質調査編 平成17年4月 ・工事記録写真等撮影要領(工事編) 平成18年7月 / 平成14年12月 平成24年7月
電子納品支援ツール(電気通信設備対応) Ver.9	国土交通省	・土木設計業務等の電子納品要領(案) 電気通信設備編 平成16年6月 / 平成15年7月 ・工事完成図書の電子納品要領(案) 電気通信設備編 平成16年6月 / 平成15年7月 ・土木設計業務等の電子納品要領(案) 電気通信設備編 平成22年09月	・工事完成図書の電子納品要領(案) 電気通信設備編 平成22年09月 ・CAD製図基準(案) 電気通信設備編 平成16年6月 / 平成15年7月 ・CAD製図基準 電気通信設備編 平成22年09月
	農林水産省	・設計業務等の電子納品要領(案) 電気通信設備編 平成17年4月 ・工事完成図書の電子納品要領(案) 電気通信設備編 平成17年4月	・電子化図面データの作成要領(案) 電気通信設備編 平成17年4月
電子納品支援ツール(機械設備工事対応) Ver.8	国土交通省	・土木設計業務等の電子納品要領(案) 機械設備工事編 平成18年3月 / 平成16年3月 ・工事完成図書の電子納品要領(案) 機械設備工事編 平成18年3月 / 平成16年6月	・CAD製図基準(案) 機械設備工事編 平成18年3月 / 平成16年3月
	農林水産省	・設計業務等の電子納品要領(案) 機械設備工事編 平成17年4月 ・工事完成図書の電子納品要領(案) 機械設備工事編 平成17年4月	・電子化図面データの作成要領(案) 機械設備工事編 平成17年4月
電子納品支援ツール Ver.13 / (電気) Ver.9 / (機械) Ver.8 共通	国土交通省	・デジタル写真管理情報基準(案) 平成20年5月 / 平成18年1月 / 平成16年6月 ・測量成果電子納品要領(案) 平成20年5月 / 平成16年6月 / 平成15年3月 ・地質・土質調査成果電子納品要領(案) 平成20年12月 / 平成16年6月	・地質調査資料整理要領(案) 平成15年7月 / 平成14年7月/平成25年4月 ・SXF表示機能及び確認機能要件書(案) 平成21年3月 / 平成19年11月 ・各種電子納品運用ガイドライン(案) 平成22年8月
	農林水産省	・電子化写真データの作成要領(案) 平成17年4月 / 平成23年03月 ・測量成果電子納品要領(案) 平成17年4月	・地質・土質調査成果電子納品要領(案) 平成20年12月 / 平成17年4月
電子納品支援ツール(建築対応) Ver.6	国土交通省	・建設設計業務等電子納品要領(案) 平成14年11月 ・営繕工事電子納品要領(案) 平成14年11月	・建築CAD図面作成要領(案) 平成14年11月

F8 DocServ

UC-1
CALSCAD

「F8出力編集ツール」や「調表出力ライブラリ」を統合したドキュメンテーションツール

電子納品対応 プログラム価格：¥30,000.
 保守契約・レンタル価格：P.160～161参照
 Windows XP/Vista/7/8 対応

計算書、比較表、設計調書などの電子納品に対応した各種文書を統合的にサポートするドキュメンテーションツール。各種XMLデータを製品にかかわらず簡単に出力フォームにマッピングできる機能をサポートしています。総括的な設計計算書の作成などにも便利で、ソフトウェアのデータを有効利用できる統合的な文書ツールです。PDF、Wordなどの各種文書ファイル形式にも保存できます。

当社製品が出力する計算書、比較表、設計調書などの電子納品に対応した各種文書を統合的にサポートするドキュメンテーションツール。各種文書データの結合、編集、プレビュー、印刷および他の出力形式での保存が可能です。テンプレート(文書雛形)を用いたXMLデータのマッピング機能に対応し、XMLデータを文書として簡単に書式化し、文書作成の大幅な省力化と自由な形式での文書作成が容易に実現できます。文書データをXML形式で保持しているため、XMLデータを抽出する事ができ、文書間のデータ交換が他のシステムへの提供を含めて可能となります。XML以外にも、汎用ワープロソフトを始めとした様々な形式での出力をサポートしています。

